

いのちとくらしをまもる防災減災

令和5年8月10日

肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

肝属川水系塩入川（第1有明橋付近） における水質事故について（第2報）

○肝属川水系塩入川Ok400の第1有明橋上流付近（東串良町柏原地区地先）付近に係留中の船舶が転覆し、油が河川に漏れているのが確認されました。（別添図参照）

○肝属川水質汚濁防止連絡協議会の構成機関（東串良町、肝付町、大隅地域振興局等）には、事務局から連絡済み。

○対策として船舶周辺及び第一有明橋下流に吸着マット・オイルフェンス設置済み。

○現時点で魚のへい死等の被害情報はありません。

○水質事故の概要

1. 発見日時 : 令和5年8月10日(木) 7時15分頃
2. 発見場所 : 肝属川水系塩入川 第1有明橋付近
3. 発生原因 : 係留中の船舶が転覆し、油が河川に流出

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

副所長（河川・砂防）

かみこまき かずたか

上小牧 和貴（内線204）

河川管理課長

たはら ひでき

田原 秀樹（内線331）

電話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

令和5年8月10日 肝属川の油流出箇所位置図

別添図

